

「障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修」開催要綱

(平成26年度 厚生労働省 障害者虐待防止・権利擁護事業)

1. 研修目的

障害者虐待防止法の円滑な施行を図るため、国において「障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修」を実施することにより、各都道府県における障害者の虐待防止や権利擁護に関する研修の指導的役割を担う者を養成することを目的に開催します。

2. 研修日程・会場

日 程：平成26年9月24日（水）～26日（金）
会 場：タイム24ビル
（所在地 〒135-0064 東京都江東区青海2-4-32）

3. 研修内容

- (1) 研修の位置付け
当該研修は、国から都道府県への伝達研修とします。
- (2) 研修内容
以下の共通研修、ア～ウのコース別研修を行います。

□共通研修

【3コース共通研修】

- ・障害者虐待防止法の概要
- ・平成24年度障害者虐待対応状況調査の結果概要
- ・障害当事者の立場に立った支援の理解
- ・障害者虐待防止に関する基礎知識や障害者の権利擁護に関する意識啓発

【イ・ウのコース共通研修】

- ・障害者虐待防止委員会の設置等、具体的な虐待防止の体制づくり
- ・身体拘束や行動制限を廃止するための具体的な取組
- ・就労系事業者等における企業等との虐待防止法の共有と使用者虐待の発見と対応方法
- ・苦情解決・事故報告書等の活用
- ・障害者福祉施設従事者等による障害者虐待事案から学ぶ、障害者虐待防止に関する取組のポイント

□コース別研修

【ア 都道府県・市町村障害者虐待防止担当職員研修】

- ・養護者による障害者虐待における自治体の取組・対応方法
- ・養護者に対する具体的な支援の事例
 - 1) 警察、労働局との連携
 - 2) 通報・届出後の対応
 - 3) 障害者支援施設等における虐待通報の事実確認調査の方法
 - 4) 利用者の保護
 - 5) 事案の検証、分析
 - 6) 改善勧告等の処分及び再発防止のための指導
 - 7) 専門的職員の確保が困難な場合の外部機関との連携・活用の手法
 - 8) 障害者支援施設等に対する障害者虐待防止の取組への指導・助言

【イ 障害者福祉施設等設置者・管理者研修】

- ・ 障害者福祉施設等設置者・管理者の責務
- ・ 外部の目を入れるための第三者委員等の活用
- ・ 職員の育成指導、メンタルヘルスの取組
- ・ 指導が必要な職員と職員集団に対する介入や指導方法
- ・ 虐待事案が起きた場合の事態と対応
- ・ 通報者の保護
- ・ 虐待事案からどう立ち直るか

※具体的な虐待防止の取組について演習を交えて学ぶ

【ウ 虐待防止マネージャー養成研修】

- ・ 虐待防止マネージャーの役割
- ・ 虐待防止の内部研修の実施方法
- ・ 指導が必要な職員と職員集団に対する介入方法
- ・ 施設・事業所内で虐待を発見した場合に職員が行うべきこと
- ・ 管理者等が職員の虐待事案に適切に対応しない場合の対応
- ・ 自分自身へのケア方法

※具体的な虐待防止の取組について演習を交えて学ぶ

4. 研修の対象者等

(1) 対象者

都道府県において、障害者虐待の防止、権利擁護に関する指導的役割を担う者であって、都道府県が実施する障害者虐待防止・権利擁護研修事業の企画立案への参画、講師となる者等。

(2) 人数 合計250名程度

【ア都道府県・市町村障害者虐待防止担当職員研修（自治体職員とする）】

- i) 都道府県職員で障害者虐待防止を担当する者 1名
- ii) 市町村職員で障害者虐待防止を担当する者 1名
- iii) 加えて、都道府県労働局担当者の参加も可とする 1名

【イ障害者福祉施設設置者・管理者研修

- iv) 障害者福祉施設設置者・管理者 1名

【ウ虐待防止マネージャー養成研修】

- v) サービス管理責任者クラスの職員 1名

5. 受講費

受講費：無料 資料代：1,500円

6. 修了証、修了要件

- ・ 研修終了後、修了証を交付いたします。
- ・ 修了要件として、全科目への出席が必要となります。
- ・ 30分以上の遅刻・早退がある場合は、その講義・演習は原則欠席となり、修了証が交付されませんので、ご注意ください。

7. テキスト・参考資料

(1) テキスト

厚生労働省マニュアル「市町村・都道府県における障害者虐待の防止と対応」(平

成 24 年 12 月)

厚生労働省マニュアル「障害者福祉施設・事業所における障害者虐待の防止と対応の手引き」(平成 24 年 9 月)

(2) 参考資料

「千葉県社会福祉事業団による千葉県袖ヶ浦福祉センターにおける虐待事件問題、同事業団のあり方及び同センターのあり方について(答申)」
(p.1~p.47)

8. その他

・宿泊、昼食については各自ご手配ください。

9. 受託団体

公益社団法人 日本社会福祉士会

《問い合わせ先》

公益社団法人 日本社会福祉士会 事務局

申込に関すること：総務・組織運営グループ(荒木) kenshu-center@jacsw.or.jp

研修の内容に関すること：企画グループ(小幡) obata@jacsw.or.jp

(海川) umikawa@jacsw.or.jp

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13カタオカビル2F

TEL 03-3355-6541 FAX 03-3355-6543

平成26年度 「障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修」プログラム

■ 3コース共通研修

※講師の検討委員会委員は、公益社団法人日本社会福祉士会障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修検討委員会委員

【1日目】

時 間	内 容 ・ 講 師
10:20~10:30	オリエンテーション（事務連絡）
10:30~10:50	<p>・ 開会挨拶</p> <p>服部 恭弥 （公益社団法人日本社会福祉士会 障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修検討委員会委員長）</p> <p>・ 厚生労働省挨拶/研修の趣旨説明</p> <p>竹林 経治 （厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活支援推進室室長）</p>
10:50~12:10	<p>【講義1】 障害者虐待防止法の基礎理解</p> <p>川島 志保 （弁護士・日本弁護士連合会 高齢者・障害者の権利に関する委員会委員/検討委員会委員）</p>
12:10~13:10	休憩（昼食）
13:10~13:40	<p>【講義2】 障害者虐待防止の現状と課題</p> <p>曾根 直樹 （厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活支援推進室 虐待防止専門官/障害福祉専門官）</p>
13:40~13:50	休憩
13:50~15:10	<p>【講義3】 障害者虐待防止と権利擁護</p> <p>田村 満子（検討委員会委員）</p>
15:10~15:20	休憩
15:20~17:00	<p>【講義4】 当事者の声を理解した支援</p> <p>太田 修平 （日本障害者協議会理事・政策委員長/検討委員会委員）</p> <p>小島 初子 （グループホーム利用者）</p> <p>野原 綾 （社会福祉法人員職員）</p> <p>宇都 孝一郎 （就労継続支援B型事業所及びグループホーム利用者）</p> <p>谷元 正寿 （就労継続支援B型事業所及びグループホーム利用者）</p> <p>岡田 真美 （グループホーム管理者）</p>

■都道府県・市町村虐待防止担当職員研修（コース別研修）

【2日目】

時 間	内 容 ・ 講 師
9:00～10:00	<p>【ア・講義1】知的障害者のコミュニケーション特性と面接スキル ～虐待事案等の事実確認を中心に～</p> <p>横田 賀英子 (科学警察研究所 犯罪行動科学部 捜査支援研究室 主任研究官)</p>
10:00～10:10	休憩
10:10～11:10	<p>【ア・演習1】知的障害者のコミュニケーション特性と面接スキル ～虐待事案等の事実確認を中心に～</p> <p>横田 賀英子 (科学警察研究所 犯罪行動科学部 捜査支援研究室 主任研究官)</p>
11:10～11:20	休憩
11:20～12:20	<p>【ア・講義2】養護者による障害者虐待における自治体の取り組み・対応方法</p> <p>門倉 美樹子・山上 時津子 (検討委員会委員)</p>
12:20～13:20	休憩 (昼食)
13:20～15:20	<p>【ア・演習2】虐待の解消と本人の自立支援及び養護者支援</p> <p>服部 恭弥・鈴木 敏彦・藤田 孝 (検討委員会委員)</p>
15:20～15:30	休憩
15:30～16:20	<p>【ア・講義3】障害者福祉施設従事者等による障害者虐待への対応</p> <p>門倉 美樹子・山上 時津子 (検討委員会委員)</p>
16:20～16:30	休憩
16:30～18:00	<p>【ア・演習3】障害者福祉施設従事者等による障害者虐待への対応</p> <p>服部 恭弥・鈴木 敏彦・藤田 孝 (検討委員会委員)</p>

■都道府県・市町村虐待防止担当職員研修（コース別研修）

【3日目】

時間	内容・講師
9:00~9:50	【ア・講義4】 障害者福祉施設従事者等による障害者虐待への対応 門倉 美樹子・山上 時津子（検討委員会委員）
9:50~10:00	休憩
10:00~12:00	【ア・演習4】 障害者福祉施設従事者等による障害者虐待への対応 服部 恭弥・藤田 孝（検討委員会委員）
12:00~13:00	休憩（昼食）
13:00~14:00	【ア・講義5】 警察・労働局との連携 育野 献 （警察庁生活安全局生活安全企画課ストーカー・DV対策係） 井上 健 （厚生労働省大臣官房地方課労働紛争処理業務室 室長補佐）
14:00~14:10	休憩
14:10~15:10	【ア・講義6】 使用者虐待における通報届出後の対応 早川 奈緒美（検討委員会委員）
15:10~15:20	・閉会挨拶 公益社団法人日本社会福祉士会
15:30~16:00	都道府県別打ち合わせ

■障害福祉施設等設置者・管理者研修（コース別研修）

【2日目】

時 間	内 容 ・ 講 師
9:00~10:30	【イウ・講義1】身体拘束・行動制限を廃止するための取り組み 長谷川 裕之 （社会福祉法人川崎市社会福祉事業団川崎市れいんぼう川崎 所長） 志賀 利一 （独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 事業企画局研究部長）
10:30~10:40	休憩
10:40~12:10	【イウ・講義2・3】虐待防止の体制づくり①② ～障害者虐待防止委員会の設置と苦情解決、事故報告の活用～ 坂井 正志（検討委員会委員）
12:10~13:10	休憩（昼食）
13:10~14:10	【イ・講義4】障害者福祉施設等設置者・管理者の責務① ～虐待事案が起きた場合の対応と設置者・管理者の役割～ 牧野 賢一（検討委員会委員）
14:10~14:20	休憩
14:20~17:00	【イ・演習1】虐待事案が起きた場合の対応～設置者・管理者編～ 牧野 賢一（検討委員会委員）

■障害福祉施設等設置者・管理者研修（コース別研修）

【3日目】

時 間	内 容 ・ 講 師
9:00~10:00	【イ・講義5】障害者福祉施設等設置者・管理者の責務② ～職員の育成指導、メンタルヘルスの取り組み～ 石井 昌明（検討委員会委員）
10:00~10:10	休憩
10:10~11:40	【イ・演習2】指導が必要な職員と職員集団に対する介入や指導方法～管理者編～ 石井 昌明（検討委員会委員）
11:40~12:40	休憩（昼食）
12:40~13:40	【イウ・講義6】就労系事業所における使用者虐待の発見と対応方法 早川 奈緒美（検討委員会委員）
13:40~13:50	休憩
13:50~15:10	【イウ・講義7】障害者虐待事案から学ぶ ～虐待事案の検証と防止に向けた取り組み～ 佐藤 彰一 （國學院大學法科大学院教授・弁護士／千葉県社会福祉事業団問題等第三者検証委員会座長）
15:10~15:20	・閉会挨拶 公益社団法人日本社会福祉士会
15:30~16:00	都道府県別打ち合わせ

■虐待防止マネージャー養成研修（コース別研修）

【2日目】

時 間	内 容 ・ 講 師
9:00～10:30	【イウ・講義1】身体拘束・行動制限を廃止するための取り組み 長谷川 裕之 （社会福祉法人川崎市社会福祉事業団川崎市れいんぼう川崎 所長） 志賀 利一 （独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 事業企画局研究部長）
10:30～10:40	休憩
10:40～12:10	【イウ・講義2・3】虐待防止の体制づくり①② ～障害者虐待防止委員会の設置と苦情解決、事故報告の活用～ 坂井 正志（検討委員会委員）
12:10～13:10	休憩（昼食）
13:10～14:10	【ウ・講義4】虐待防止マネージャーの役割 竹之内 章代（検討委員会委員）
14:10～14:20	休憩
14:20～17:00	【ウ・演習1】虐待事案が起きた場合の対応～虐待防止マネージャー編～ 竹之内 章代（検討委員会委員）

■虐待防止マネージャー養成研修（コース別研修）

【3日目】

時 間	内 容 ・ 講 師
9:00~10:30	【ウ・講義5】虐待防止の内部研修の実施方法 鈴木 康仁（検討委員会委員）
10:30~10:40	休憩
10:40~11:40	【ウ・演習2】伝達研修用冊子の使用方法 鈴木 康仁（検討委員会委員）
11:40~12:40	休憩（昼食）
12:40~13:40	【イウ・講義6】就労系事業所における使用者虐待の発見と対応方法 早川 奈緒美（検討委員会委員）
13:40~13:50	休憩
13:50~15:10	【イウ・講義7】障害者虐待事案から学ぶ ～虐待事案の検証と防止に向けた取り組み～ 佐藤 彰一 （國學院大學法科大学院教授・弁護士／千葉県社会福祉事業団問題等第三者検証委員会座長）
15:10~15:20	・閉会挨拶 公益社団法人日本社会福祉士会
15:30~16:00	都道府県別打ち合わせ